

平成24年1月教育委員会定例会会議録

付議事項

議案第48号 平成23年度末教育委員会事務局等職員人事異動方針について

中井総務課長から、教育課題に的確かつ積極的に対応できる柔軟で機動的な体制の確立を目指し、弾力的に適材を適所に配置し、積極的に他の組織との人事交流を進めるとともに、優秀な人材を登用していきたいとの説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第49号 平成23年度末教職員人事異動方針について

有本参事から、適正に学校運営を行い、教育効果の向上を図るため、全県的視野に立ち、適材を適所に配置し、校種間・市町村間の人事交流等により学校を活性化していきたいとの説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第50号 市町村立学校職員の初任給、昇格、昇給等に関する規則の一部を改正する規則について

椎山給与課長から、市町村立学校職員の給与に関する条例の一部改正に伴い、所要の改正を行いたいとの説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第51号 和歌山県修学奨励金貸与条例の一部を改正する条例について

森本生涯学習課長から、修学奨励金貸与の対象を大学等に入学予定である者も修学奨励金の貸与の対象とし、また、貸与を受けようとする者が立てるべき債務を保証する者を連帯保証人のみに変更したい等の説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

委員から、具体的に貸与の時期はいつになるのかとの質問があり、生涯学習課長から、今年度は3月末、来年度以降は、10月から11月くらいの時期に修学奨励金貸与の予約をとり、2月、

3月頃に申請に応じて貸与することができるよう準備を進めているところであるとの説明があった。

議案第52号 和歌山県立図書館協議会条例の一部を改正する条例について

生涯学習課長から、図書館法の改正により、和歌山県立図書館協議会委員の任命基準を条例で定めることが必要になったため、所要の改正を行いたいとの説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第53号 和歌山県博物館協議会条例の一部を改正する条例について

津井文化遺産課長から、博物館法の改正により、和歌山県博物館協議会委員の任命基準を条例で定めることが必要になったため、所要の改正を行いたいとの説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第54号 和歌山県立学校等職員定数条例の一部を改正する条例について

参事から、児童生徒数や学級数の変動等並びに新行財政改革推進プランに伴い、職員定数の改正を行いたいとの説明があった。

委員から、小学校2年生の35人学級の条件を満たすことを勘案した上での職員定数案であるかとの質問があり、参事から、少人数学級編制の加配定数を使って35人学級を実施できる職員数を確保しているとの説明があった。

以上、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第55号 平成24年度子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）に対する文部科学大臣表彰の推薦について

生涯学習課長から児童への読み聞かせや、ブラックライトパネルシアター等を取り入れ、工夫したおはなし会を開催するなど積極的に活動し、読書習慣の定着に大いに貢献している1団体を推薦したいとの説明があった。

学校指導課長から、生徒が保育所等に出向いて読み聞かせをするボランティア活動や、地域のボランティアによる図書館整備、

「朝の読書活動」に取り組むなど様々な実践を行っている3校について推薦したいとの説明があった。

以上、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第56号 平成24年秋の叙勲（初等中等教育局関係・青少年教育功労関係）候補者の推薦について

参事から、永年にわたり本県教育の充実発展に尽力し、多大な功績を残した元小学校長3名、元中学校長2名、元県立高等学校長1名を推薦したいとの説明があった。

土肥健康体育課長から、永年にわたり学校医として児童生徒や教職員の健康管理・健康教育・健康相談に取り組み、学校保健の推進に寄与した1名を推薦したいとの説明があった。

以上、審議の結果、原案のとおり決定した。

議案第57号 教職員の処分について

参事から、交通死亡事故を発生させた教諭及び酒気帯び運転による交通事故を発生させた教諭を処分したい旨の説明があった。

給与課長から被処分者の退職手当の取扱について説明があった。

以上、審議の結果、原案のとおり決定した。